

【参考資料】

(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業基本構想の策定について

～意見交換会等でいただいた主なご意見など～

1 基本構想の内容と検討の進め方

基本構想では、事業の目的や施設のコンセプト、導入する機能や施設、施設整備の基本的な考え方などを示します。

基本構想の策定は、段階的に検討を進めており、令和5年10月には、「(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業基本構想素案の策定に向けた考え方」について、意見交換会や意見募集を実施し、いただいたご意見等を参考に、「(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業基本構想 (素案)」を作成しました。

この「基本構想 (素案)」について、意見交換会と市民意見募集を実施し、令和6年2月頃に「基本構想」を確定し公表する予定です。

2 「基本構想 (素案) の策定に向けた意見交換会」(令和5年10月、11月実施) 等の意見要旨について

意見交換会及び意見募集では、複合化についての配慮事項や施設整備に関すること、事業目的の明確化など様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を次のように受け止め「基本構想 (素案)」の作成にあたり参考にしていますので、主なものをお示しします。

ご意見の受け止め (カッコ内は具体的なキーワード)	基本構想 (素案) での考え方
・ 子どもの教育環境の確保を大切にしてほしい ・ グラウンドが削減されるのではないかと不安 (複合化が主目的になって小学校の建替えがなおざりになることを懸念/学校がどうなるかをより重視したい/狭い敷地に様々な機能を入れるとグラウンドが減らないか心配)	教育環境が向上するよう、教室やグラウンド等は現在の整備水準に基づき整備することや小学校の機能、整備の方針、諸室等を記載しています。また、複合施設全体のおおよその配置の例を示しています。 【参照】3.1 複合施設整備の基本的な考え方/3.2.1 小学校/3.2.9 複合施設の配置の検討
・ 誰にでも使いやすい施設であると嬉しい ・ 安全・セキュリティへの配慮が大切 (車椅子・視覚障害・高齢者などへの配慮/安全やセキュリティへの配慮)	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、安全、セキュリティ等に配慮した計画とすることなどを記載しています。 【参照】3.1 複合施設整備の基本的な考え方
・ 財政上の事情が分かった方が納得できる (財政面からも複合化が必要だということを明確にすることが重要)	事業の背景として、横浜市の公共施設の再編整備についての方針等を記載しています。 【参照】1.1.2 事業の背景 (公共施設の再編整備の必要性)
・ 将来も必要な機能を選ぶことが重要だ (将来の人口減少も踏まえて検討すべき/周囲に保育園が多く立地している/中学校との複合化もよいのでは/子どもだけの施設でよいのでは)	公共施設の再編整備の方針や複合化による相乗効果、各公共機能の役割等を踏まえ、小学校、保育所、図書館等を複合化の対象としています。 【参照】1.1 目的と背景/2.2.1 複合施設の基本的な方針/2.3 各施設の基本的な機能・目的等

<p style="text-align: center;">ご意見の受け止め (カッコ内は具体的なキーワード)</p>	<p style="text-align: center;">基本構想（素案）での考え方</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの人が集まれる場があることが大切だ (皆が集まるための施設があると嬉しい／地元団体等の交流イベントを開催できるとよい) 	<p>多世代や多様な国籍の方々の交流や地域の活動の発信など多目的に利用できる空間づくりや運営を進めます。</p> <p>【参照】2.4 融合・連携による機能</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多世代が交流できる場が必要だ (かつては子どもと高齢者が商店街で交流していた／多様な人が同じ空間に同居することも大切) 	<p>複合施設のコンセプトとして、多世代のつながりが生まれる運営や空間づくりを工夫することとしています。</p> <p>【参照】2.1 複合施設のコンセプト（目指す姿）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設は問題なく導入できるのか心配 ・ 民間施設の規模がどうなるか気がかり (商業施設を導入するのが難しいのではないかと民間施設の規模によっては施設全体のコンセプトにも影響) 	<p>民間機能については、複合施設のコンセプトの実現に寄与する機能を想定しています。今後、民間事業者からのご意見なども踏まえて、規模や詳細を検討していきます。</p> <p>【参照】3.2.7 民間機能</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の鶴見図書館・保育園の移転跡地の検討も必要 (跡地がどうなってしまうのが心配) 	<p>鶴見図書館・保育園が建っている土地は、UR都市機構から借りているものです。移転後の活用については、現時点では、未定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中、児童の安全性や学習環境への影響が心配だ (工事期間中は別の場所に小学校の仮設校舎を設けて仮移転し、児童の安全性を確保してほしい／工事中に在学している子どもたちの生活、学習環境などが心配) 	<p>近隣に仮移転の適地はないため、現在の小学校の敷地の中で建替えることを想定しています。安全性に配慮して、授業等への影響が軽減できるよう工事を進めます。</p> <p>具体的な工事計画については、今後、施工事業者による計画ができた段階で保護者の方々等にご説明する予定です。</p>